

10/24 第2回右京区まちづくり区民会議全体会議で出た活動アイデア一覧

※ ●は参加者が貼ったシールの数

次世代につながる地域に根付いた右京ライフづくり

[林地に住む人とまちの人との交流]

- ・ 林地の住民とまちの住民の交流（自然を愛でる，山里料理を食す，等）
- ・ 空き学校を簡易宿泊施設に（木材間伐などのお手伝い，小学生対象のキャンプファイヤー等）

●●

[若者]

- ・ 若者対象のものづくり体験（右京区独自の自然環境を活かしたモノ）
- ・ 京北で活動する大学合同サミット（合同バス付き）

●●

●●●●

[地産地消]

- ・ 鹿牧場をつくろう！in 京北
- ・ 地域野菜のおいしい料理の作り方教室
- ・ 鹿肉のレシピと鹿肉を組み合わせで通販
- ・ 花園大学の学食に鹿肉メニュー（京北は鹿，猪多い）
- ・ 花園大学と右京区役所とのコラボイベント
- ・ 大学で，地域の歴史を知るフィールドワークを行い，伝統を継承する授業
- ・ 地元の野菜の新鮮さを大切にして，地元の人が容易に買えるように
- ・ 間伐材を使った椅子作り（地域コミュニティ活性化にもつながれば）
- ・ ペレット温水器で足湯（観光地，リハビリセンター，バス・電車の待合所，役所に設置）

●●●●●

●●

●●●●●

●●●●●●●●●●●●●●

●

●●●●

●

●●●●●●●

[環境保全]

- ・ 京北で，オール右京で，メガソーラー
- ・ 5月30日をごみゼロの日に設定。右京区全体で清掃活動。

●●●●

[景観を守る！]

- ・ 宕陰地域は何と言っても道路整備
- ・ 道路標識，警告の削減（安全運転の邪魔。景観上も悪い。）
- ・ まち全体の統一感を出すため，色づかいの行政指導 or 条例（京都にふさわしい，自然と調和のとれた色，3色程度）
- ・ コンクリート以外の防護壁やノンフレーム工法の導入（国道162号，高雄以北）
- ・ まちの電柱をなくす（景観が良くなり，道が広がる）
- ・ 京北の茅葺民家の景観保全。茅刈り隊などのプロジェクト。
- ・ 京北のサイクリングコースを整備。自然をPR

●●

●

●●●●●

●●●●

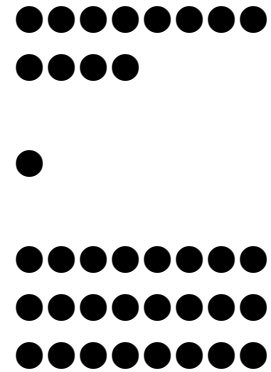
●●●●●●●●●●

●●

地域の魅力・発信

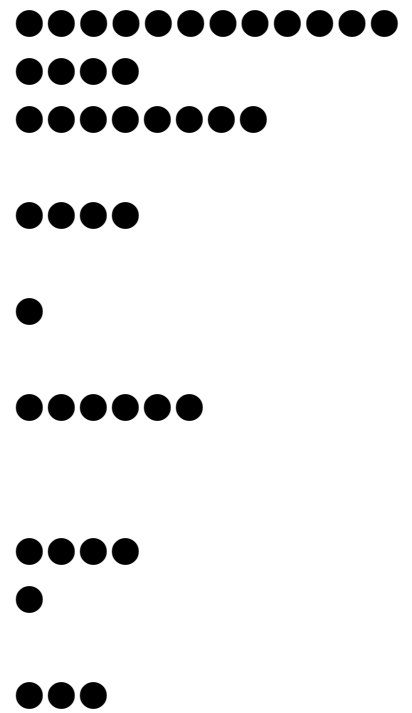
[地域の名所を知る, 守る, PRする]

- ・ 地元の町内会行事の活性化（地域のことを何でも話せる場があれば）
- ・ 隠れた良いもの探し
- ・ マイナーな遺産（文化財登録されていない）を地域で守る。
- ・ 観光案内にない隠れた名所ガイドブック
- ・ 民家に眠っている古い絵や写真, 映像などを収集, 地域のアーカイブを共有（WEB TVで公開など）
- ・ 清滝川, 有栖川, 桂川等に生息する淡水動物の水族館の建設
- ・ 公共施設で古老が地区の歴史を語る。
- ・ 地域検定の実施（地域への愛着）
- ・ 小さい道の通り名表示。右京区版の通り名の歌作成。



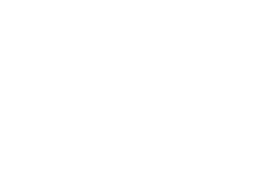
[情報発信]

- ・ 地域の隠れた魅力を地域から発信できる仕組み（SNSの活用。右京の魅力発信情報局）
- ・ 電柱の活用（地元の人が提供する名所, 史跡の情報を, 徒歩や自転車での所要時間も含めて掲示）
- ・ いいところマップ作成及びツアー企画。（ガイドは区内の大学生）
- ・ 葛野マップ作り（名物おばさん, 駄菓子屋, 天神川にいる小学生生き物調査, 地藏盆マップ, NPOの紹介）
- ・ 活動, イベントスケジュールの集約サイト
- ・ 右京発信のニュースポーツを全国発信（人々の笑顔と健康の増進）
- ・ 映画, アニメを観光に。右京ゆるキャラ
- ・ 右京区民のボランティア講師によるカルチャースクールの開講（右京区はカルチャースクールが少ない。人材は豊富）
- ・ 右京の学校（中学・高校）の制服写真集



[イベント]

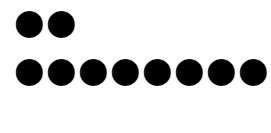
- ・ 誰でも参加できるゲーム, スポーツの大会（卓球, 凧揚げ, 舟の競争, 音楽会, カラオケ）
- ・ 継続性を重視したイベント実施（右京区内の至るところからボランティア募集）



楽しく歩けるまち・右京を考える

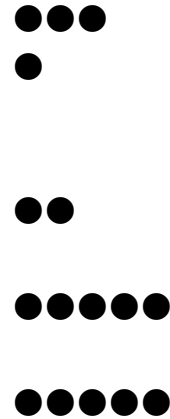
[交通安全]

- ・ 京都学園大学キャンパス開設を踏まえた環境整備（周囲の街灯, 生徒の自転車通行）
- ・ 夜の街灯をもっと明るく
- ・ 子ども目線に合わせたカーブミラー設置
- ・ 区を挙げた交通ルール徹底の取組



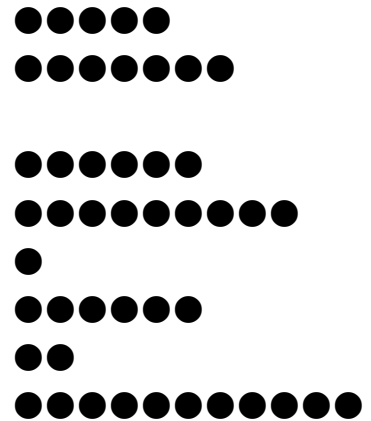
[道路網]

- ・ 嵐山を中心にした，観光シーズンの歩行者天国実施
- ・ 人にやさしい，人が歩きやすい道路づくり
- ・ 歩道橋の整備・バリアフリー化
- ・ 横断歩道の増設
- ・ 三条通を2階建て化
- ・ 三条通の通行を商用車と自転車に制限
- ・ 交通ネットワークシステムの構築—民営・公営の効率的な連携
- ・ 地域住民や観光客向けのレンタサイクルのシステム（嵐電と連携し，駅で自転車を借り，乗り捨てられる仕組み。自転車のまま乗り入れられる車両など）
- ・ 自転車で回れるお寺めぐり，御陵めぐり企画。半日のスタンプラリー



[公共交通]

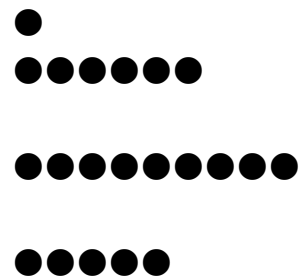
- ・ 公共交通の使用で，区内のスーパーの買物ポイント交換
- ・ 主要なターミナルから大学等への直通バス
- ・ バス停に「ふりがな」を入れるキャンペーン
- ・ 「Pitapa カード」のような右京独自の全線バスカード発行
- ・ 中型バス・小型バスの増加（狭い道路を走る路線増便）
- ・ コミュニティバスの新設
- ・ 三条通にモノレール運行
- ・ 嵐電乗客倍増プロジェクト（三条通が空くかも）
- ・ 地下鉄を太秦天神川駅から延長（何年後になってもいい。嵐山まで地下鉄で行けるような夢を持ちたい。）



多様な世代が安心して暮らせるまち

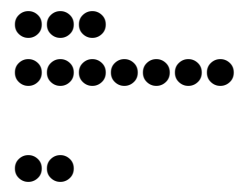
[地域コミュニティ]

- ・ 自治会の継続的な活動を支援する行政の資金援助
- ・ 自治会，若手の担い手（PTAなど）育成
- ・ マンション問題シンポの再開。コミュニティ条例の具体化。
- ・ 右京中の寺が，決まった時間に鐘を鳴らす。（右京区に住む人が誇りを持てる。いずれ京都市内でも実施）
- ・ 出前区民会議



[地域間交流]

- ・ 京北地域の小学校と京北以外の小学校との交流（運動会等）
- ・ 京北の人口増加の取組（婚活の場の増加など。行政の担当ポスト要）
- ・ ほかの地域の祭体験ツアー（体験を自分達の地域へフィードバック）

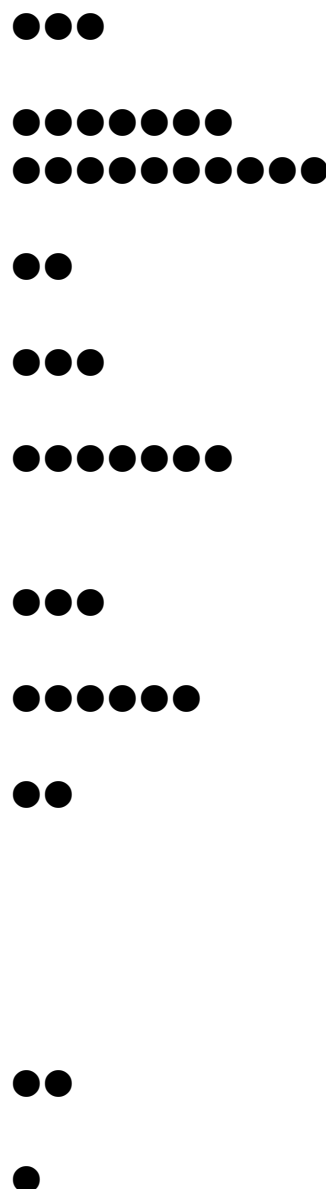


[世代間交流]

- ・ 若者とお年寄りのコミュニケーションの場づくり
- ・ 多世代で仲よし家族を増やす。多世代の住まいづくり後援

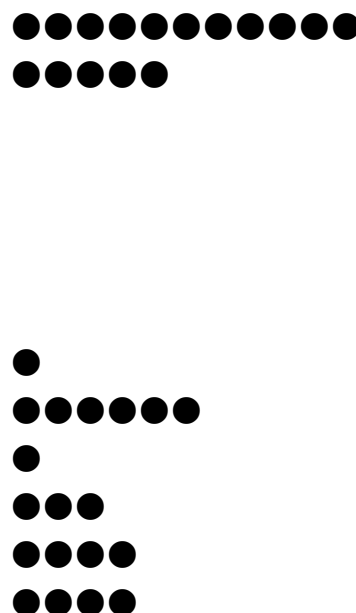


- ・ 独り暮らしの高齢者，障害者，外出しにくい人へのお元気訪問
 - ・ 「私」が「あなた」に声をかける
 - ・ 子どもと老人クラブ等シルバー世代の交流
- [若者]
- ・ 区民会議に大学生の参加を（４年経ったら出ていくかもしれないが，右京を大事に思ってくれる。）
 - ・ 学生（特に大学生）を巻き込んだイベント
- [場づくり]
- ・ 旧保健所の有効利用。地域コミュニティの拠点づくり
 - ・ 地域住民が集える場所づくり（同じ空間を共有。地域の歴史を住民に知らしめ，帰属意識を高める）
 - ・ 地域の施設を活用し，親子とお年寄り三世代が，工作や防災のお話を通じて交流する場づくり
 - ・ 児童・福祉施設の空き時間を地域に開放。（コンサート，一芸披露，おもちゃライブラリー，子ども図書館）
 - ・ 小学校を土日開放し，地域住民の交流イベント
 - ・ コミュニティ（学区よりもう少し小さい集い）の連携をとりもつ場所づくり。コミュニティウェブハウス（=小・中学校や既存施設を活用した地方公共団体の施設）
 - ・ ふれあい農園や園芸広場の増加（多くの人世代を超えて参画できる機会づくり）
 - ・ 子育てに悩む若い母親の交流の場づくり（相談相手になれば…）。保健師の訪問も。
 - ・ シャッター商店街について，地域を活性化させる拠点づくり（町ごとなどの小さな単位で点在）



子どもの諸問題を考える

- [子どもの遊び場，体験場づくり]
- ・ 公園を増やす。
 - ・ 京北の廃校を，低学年，未就学児の体験施設に。田植え体験，山，虫，川遊びなど。
 - ・ 地域の友達と未来を語るお泊り体験
 - ・ 子どもが交流できるスペースと時間づくり（遊びたくなる公園，緑あってベンチもあり，楽しい遊具もいい。）
- [親子]
- ・ 親子が一緒に取り組む地域活動
 - ・ 親の研修会
 - ・ 子どもも親ももっと挨拶を
 - ・ 「イジメ」について，親同士の横のつながりで対策
 - ・ おじいさん，おばあさんのお手伝い
- [地域の力（体振）で部活動の活性化]
- [勉強会・セミナー]



- ・ 右京を知る体験やセミナーの定期開催（子どもたちに、右京について尋ねられた時、胸を張って答えられるアイデンティティーづくり）
- ・ 生徒会の子どもたちとサミット
- ・ 子どもの諸問題に取り組む右京区独自のネットワーク組織づくり，ジュニア円卓会議の発展，継続。



[子どもの個性を伸ばす教育]

- ・ 子どもたち一人ひとりに応じた教育
- ・ 一人ひとりを認め，心を聴いてあげられる学校，地域づくり
- ・ お寺などから小学校低学年に「神仏」に関する話をしてもらう（道徳心，人との関わりを考える機会）。

